

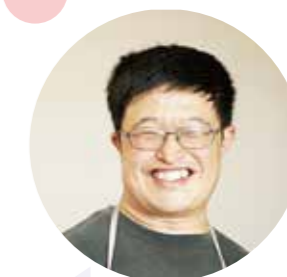
運輸
身知精
正パア

株式会社 新鮮便

障害のある方が自信を持って働ける環境を



社員の声



福島 豊さん
(入社:平成23年2月)

良い仲間と楽しく仕事ができます

・仕事内容

コンテナの洗浄作業、洗浄室・解凍室の清掃をしています。3人のグループで作業をしているため、常にチームワークを意識しています。

お昼休みには「この調子で午後もしっかり頑張ろう」といった話で盛り上がるなど、みんなで一丸となって取り組んでいます。

・仕事への思い

職場の雰囲気も明るく、楽しく仕事に打ち込めています。何か困ったことがあっても、他の社員に相談をすればすぐにフォローをしていただけるので、安心して作業に取り組んでいます。また、新しい人が入社した時に、自分が作業の指導をすることもありますが、入社して間もない方が、自分の指導でスムーズに作業ができるようになった時はとても嬉しいです。

・障害者雇用を考えている事業所へ

「障害のある方は何もできない」といったイメージから、障害者雇用に二の足を踏む企業も多いと思います。まずは職場実習で障害のある方の実際の働きぶりを見る機会を作り、障害者雇用への理解を進めて欲しいです。



■解凍室の清掃
冷凍状態で搬入された食品を解凍するための設備を清掃します。



■コンテナ洗浄
工場内で食品などを入れるコンテナを、専用の機械を使用して洗浄します。

社員の1日のスケジュール

障害のある社員14名のうち、知的障害のある福島さんの仕事の様子を紹介します。

9:45 ● 出社

10:00 ● 作業開始

障害のある社員3人のグループでコンテナ洗浄作業を行います。流れ作業のため、お互いにコミュニケーションを取りながら、ペースが乱れないように取り組んでいます。

12:00 ● 昼食

休憩室で他の社員と一緒に談笑しながら昼食をとります。

13:00 ● 作業再開

コンテナ洗浄が終わり次第、解凍室の清掃作業を行います。毎日使用されるものであるため、洗い残しが無いように気を付けています。

15:10 ● 退社

日報を提出して退社します。



■ピッキング作業
配達予定物のピックアップや、在庫の管理をしています。

雇用の際しての取り組み

セミナーなどへの参加

障害者雇用率制度により、従業員50人以上の事業所には障害者雇用が義務づけられていることを全ての企業が認識しなければならないと思います。「障害のある方ができる仕事はどういったものか」と考えることから始め、支援機関などが開催する障害者雇用に係るセミナーに参加して、障害特性に関する知識を身に付けるとともに、障害者雇用をしている企業の取り組みについて学んでほしいと思います。



コミュニケーション能力の向上

当社の仕事の場合、複数人のグループで行う作業が多いため、個人の作業が早過ぎても遅過ぎても作業効率の低下につながります。そのため、グループ内で上手に連携をとって効率良く作業を進められるよう、「常に声をかけて話をする」「自分から発言する練習をする」など、コミュニケーション能力の向上を図っています。また、一緒に話せる時間を設けられるよう、昼食は同じ時間帯にとってもらっています。



障害者雇用による現場の変化

障害のある社員の中には、どのような仕事でも手を抜かずに、仕事が終わるまで一生懸命働き続けてくれる方もいます。その働く姿を見て、他の社員も「自分たちもしっかりしないと」といった意識を持つようになり、現場の雰囲気も良くなりました。障害者雇用に取り組んだことにより、障害のない社員の仕事に対する意識が向上したと思います。



ジョブコーチ※制度の活用

障害のある社員が企業になじめていない、また、企業側もどのように接していいかわからないこともあると思います。そのような時は、支援機関などを活用したら良いと思います。特に、障害のある社員にどのように仕事を教えたら良いか悩んでいる場合には、企業が任せたい仕事内容を障害のある社員が理解しやすいように指導・支援していただけるジョブコーチ※制度を活用するのも一つの方法かと思っています。



※ジョブコーチ(職場適応援助者)・・・障害のある方が職場に適應できるよう、職場に向かい、障害のある方及び事業主に対して支援や助言を行う。

事業内容

株式会社新鮮便は、伊勢崎市に本社及び物流センターを開設し、貨物の輸配送のみでなく、保管管理業務などを含めた総合物流会社として、高品質なサービスを提供し続けています。特に食料品関連においては、県内でも冷凍冷蔵車を先駆けて導入しており、食品物流のノウハウを活かした付加価値の高い物流サービスを提供しています。



障害のある社員の業務内容

- ・トラックドライバー
- ・荷物のピッキング
- ・梱包作業(生鮮食品の箱詰め)
- ・コンテナの片付け、洗浄
- ・解凍室の清掃



障害者雇用を検討される事業所のみならずへ

障害のある方が活躍できる環境を提供するのが企業の責任です



管理部 総務課課長
森 伸一さん

活躍できる仕事を

障害のある方を雇用することに対し、生産効率などの観点から、メリットを感じないと考えている事業主が多いと思います。しかし、障害の有無に関わらず、分け隔てなく同等に活躍する環境を整備することが企業の責任だと思います。どのような仕事の中にも、障害のある方が得意とする我慢強さと根気の必要な作業があるはずです。障害のある方が活躍できる仕事

が必ずあるということを理解してもらえれば、障害者雇用は進むと思います。

企業から歩み寄る

特別支援学校の見学や、障害者雇用をしている事業所の見学など、様々なセミナーが県内各地で開催されています。就業準備をする特別支援学校高等部の生徒や、事業所で活躍している障害のある方に対する理解を深めることができれば、障害者雇用について検討しやすくなると思います。

■事業所データ

設立 1965年(昭和40年)
常用労働者数 160人
代表者 代表取締役
佐藤 稔也
所在地 〒379-2201
群馬県伊勢崎市
間野谷町1-20

TEL:0270-62-8822
URL:www.shinsenbin.com



■会社概要

昭和40年に佐藤運送有限会社を設立。現在は県内を中心に首都圏及び関東甲信越への輸送事業を「新鮮便」の名称で展開しています。

■障害のある社員の雇用状況

障害のある社員数 14人
うち重度障害のある社員数 4人

区分	身体	知的	精神
正社員	3人		1人
契約社員			
パート	3人	2人	3人
アルバイト	1人		1人